



～認定看護師の活動報告～

その1 認定看護師とは

こんにちは、「感染管理認定看護師(ICN)」コロニー中央病院第1号の脳です、よろしくお願ひします。19年4月から中央病院で感染管理活動をしています。ところで、皆さん「認定看護師」をご存知でしょうか？日本看護協会は、「本会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいう。看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献する。」と定めています。その認定分野は現在17分野となっています。今回私が認定を受けた「感染管理認定看護師」は、病院に関わるすべての人々を感染から守ることを目的としています。病院に関わるすべての人々に対して実践・指導相談の3つの役割を果たし、医療(感染管理に関わる)の質を向上させるために貢献することが仕事になります。

その2 感染管理認定看護師(ICN)の仕事

先に述べたように、病院に関わるすべての人々を感染から守ることが、ICNの仕事です。今この中央病院だよりを読んでくださっているあなたを感染から守ることがICNの仕事なのです。そのために、昨年6月にわたり日本看護協会神戸研修センターで感染管理を学び実践してきました。(下記)その知識と技術を活かして現在、感染管理活動をしています。



感染管理認定看護師教育課程カリキュラムの概要(総時間数630時間)

- ・疫学の知識に基づく院内感染のサーベイランスの実施・・・300時間
- ・ケア改善にむけた感染防止技術の導入(サーベイランスに基づく感染対策)・・・190時間
- ・各施設の状況にあわせた感染管理プログラムの立案と具体化など・・・140時間

その3 ICNの活動

感染管理活動は、専任であることが理想ですが、現在の私は手術室・中央滅菌材料室に所属し現場での日常業務を行い、兼任で週に1日(金曜日)の活動をしています。その貴重な1日は、各部署への巡視(感染防止技術のチェック)、細菌検査データの検出状況の調査、感染対策の教育(勉強会の開催)やサーベイランスのデータ収集、コンサルテーションなどなどを行いあっという間に過ぎていきます。巡視に病棟に伺うと「脇さんが来たよ。きれいにしてね。」なんてスタッフに声をかける上司の方も見えます。また、「脇さんってこの病棟が好きなの？毎週来るけど。」と声をかけて下さるスタッフもみえます。その時に「私が好きなのは、病棟よりも検出されている細菌達です。」と答えたら笑われました。4月から活動してきて一番大変だったのは、流行性ウイルス疾患への対応です。ご存知の方も見えると思いますが、中央病院では、今年7月から10月にかけて「水痘」「流行性耳下腺炎」の2事

病院の理念と基本方針

理念

私たちは
成長や発達に支援を必要とする人たちに、
最善の医療を提供するように努めます。

基本方針

- 心とからだの成長・発達に影響する子どもの疾患を総合的に診断し、予防と最新の治療を専門的に行います。
- 胎児期から成人までを対象とし、患者さんの目線に立ったやさしい安心できる治療を行います。
- 患者さんが自立した生活ができるよう、在宅支援や地域との医療連携を推進します。
- 成長・発達に影響する病気の原因追究および治療法の開発を、発達障害研究所やこばと学園と協力して進めます。

削除: 追及

書式変更: フォント: 太字(なし)

書式変更: フォント: 10 pt, コンプレックス スクリプト用のフォント: 10 pt

書式変更: インデント: 最初の行: 3 字

書式変更: インデント: 最初の行: 4 字

例に遭遇しました。この事例に関わった部署の皆様「感染の発生が、いつ？どこで？誰が？どの程度接触したのか？」などの現状調査と「経路別感染対策」の実施お疲れ様でした。ご協力有難うございました。おかげさまでいずれも2次発生なく終焉し、ほっとしています。しかし、これからのシーズンはインフルエンザ(今すでに猛威を振っています)やロタやノロによる感染性胃腸炎が流行してくるでしょう。今、その対策にICNは大慌です。また、シーズンには色々皆さんご協力をお願いすることになると思います。くれぐれも、手洗いとうがいそしてマスクの着用を心掛けてください。ご自分の身を守るためにもよろしくお願いします。



その4 終わりに

皆さんに知って頂きたい感染対策の基本について説明します。標準予防策といい、「汗を除くすべての体液・血液・粘膜・創のある皮膚には感染性があるとして扱う。」対策です。中央病院ではこの基本対策の下に感染対策を実施しています。(詳しくは下記の表をごらんください。)

最後に、まだまだ未熟者のICNをいつもサポートしてくださっている感染対策委員会(ICC)・感染対策チームの皆様はこの場をお借りしてお礼を申し上げます。有難うございます。来年は、感染管理のほかに2分野の認定看護師が誕生する予定です。コロニー中央病院の「医療・看護の質」がますます向上すると思います。皆さん楽しみに待っていてください。そして、新たに認定看護師を志している看護師達もいます。この仲間たちもどうか皆さん応援してください、よろしくお願いします。



標準予防策

- すべての患者様に対して標準的に行う疾患非特異的な(疾患の有無に関わらず行う)感染予防策である。
- 汗を除く①血液②体液③粘膜④損傷した皮膚を感染性のある対象として対応することである。
- 患者様および医療従事者双方に対する院内感染の発生リスクを減少するための感染予防対策である。

感染管理認定看護師(ICN) 脇 真澄

院内学級紹介

中央病院の2階には坂下小学校・坂下中学校・春日台養護学校の3つの院内学級があります。

坂下小学校・坂下中学校院内学級

コロニー中央病院に入院している小中学生が治療をしながら教室に通って勉強をしています。小学生はさくら学級に、中学生ははなのき学級に通います。さくら学級は平成元年、はなのき学級は平成6年に開級しました。小学校は春日井市立坂下小学校に、中学校は春日井市立坂下中学校に属しています。小中学校とも、退級して元の学校に復帰したときにできるだけ困らないように配慮してカリキュラムを組んでいます。それぞれ1人ずつの担任が授業をしています。授業のほかに月1回程、小中合同でお楽しみ会をしています。



お楽しみ会の様子

春日台養護学校院内学級



春日台養護学校に学籍のある長期に入院されている患者さんが学習しています。教室で授業を行う通常学級が2学級とベッドサイドで授業を行う学級が1つあります。小中学生と一緒に授業に参加していますが、合同授業や個別授業が組まれています。教室授業の学級の子どもは、学習発表会や運動会などの行事のときは、可能な限り本校に登校します。ベッドサイド学級の子どもには、先生がベッドサイドに訪問し、コミュニケーションが難しい子どもに対し工夫された授業が行なわれています。運動会などの行事は病棟で行なわれるため、職員も参加します。



今の仕事に就こうと思ったきっかけは何ですか？

子どもの頃ナイチンゲールのお話に感化されたこと。親戚に看護師をしていた素敵なお姉さんがいたこと。看護学生時代にボランティアで障害のある方と知り合ったこと。某病院の小児センターで重症心身障害の方とご家族にあったこと。身内に障害のある子どもがいたこと。その上にこのコロニーに見学に来たとき、村地名誉総長(当時は中央病院長でした)にご案内をしていただいたことです。障害児の看護のエキスパートになろうと思って、今から35年前にこばと学園に就職しました。

ご専門の仕事についてアピールしてください。

自分が歩いてきた看護の道を振りかえってみます。看護の仕事についてから、たくさんの患者さんと家族にお会いし、いろいろなことを教えていただき、成長させていただきました。就職の面接の質問で「死を迎えなければならぬ」患者さんにかかる言葉がなく、ただ並んで窓の外を見ていました。その頃から、生きるとは何か。死ぬとは何かを考えさせられました。障害のあるお子さんとともに生きていращやるお母様方には、人間的にとっても魅力のある方がいらっやいます。さまざまな葛藤と闘いながら、築き上げられた芯の強さと奥深さがあるからだと思います。重症の心身障害のある子どもたちとの触れ合いでは、子どもの1歳までの発達の過程をミクロ的に学びなおさせられましたし、何よりも「命を燃やすこと」を教えられ、人間にとって愛されることが如何に大切かも改めて教えられました。それまで急性期の看護をしてきた私の常識は通用せず、必死に命を燃やそうとしている障害児に日々触れるうちに、自分の医療従事者としてのおごりに気づき、看護は「障害があろうとなかろうと、その人らしさが輝けるように、また、命の炎が燃えようとするのに最後まで添う」ことだと確信しました。看護専門学校では自分の祖母の介護をしながら、老年看護を学生に教え、老いるということの実態の理解を深めました。社会福祉制度の移り変わりで利用できる制度も増えてきましたが、実習病院で老老介護の現実を見てこれから先の高齢化社会がますます不安に感じました。看護部長として中央病院に来てからは、3年間は工事との戦いでした。少しでも使いやすい、少しでもきれいな病院になって患者さんやご家族に喜んでいただきたいと思いました。建物もシステムも古い病院です。ご不満なこと、ご不便なこと多くあるかと思いますが、少しずつご要望に添えるよう改善しております。今一番願うことは少しでも早く病院が立て直されることです。

～問診票～

出身地はどこですか？

愛知県(生地は矢作ダムの底に沈んでいます)

趣味を教えてください。

日本舞踊、ヨガ、歩くこと

特技があれば教えてください。

しいて言えば、アルカイツスマイル

猫と犬、どっちが好きですか？

犬

マイブームになっていることは何ですか？

がばいばあちゃん。ユメール君(おしゃべり人形)の言葉分析

最近、気になるニュースを教えてください。

命が軽視されているとしか思えない事件
コロニーに来てどのくらいになりますか？

35年

コロニーの好きなところ、お勧めの場所を教えてください。

管理事務所北棟への道にある南京はげの

～羅針盤～病院の予定とお知らせです

第3回医療的ケア講演会が下記の予定で行なわれます。

日時: 3月2日(日)9時50分から14時20分
場所: 愛知県立看護大学
内容: ・在宅医療での緊急時の対応
・養護学校での医療的ケア
・在宅移行の進め方 など

第4回医療講演会が下記の予定で開催されます。

日時: 3月22日(土)15時から17時
場所: コロニー管理棟講堂
内容: ・コロニーの新生児医療
・新生児に関するリハビリテーション

ボランティア交流会

日時: 3月20日(木)13時から15時
内容: ・意見交換
・障害者スポーツの体験

**第5回医療保育学会中部ブロック
研修会**

12月9日(土)管理事務所北棟において、「医療保育と発達支援について」をメインテーマに開催しました。沖縄からの参加者もあり、盛況のうちに終えることができました。

